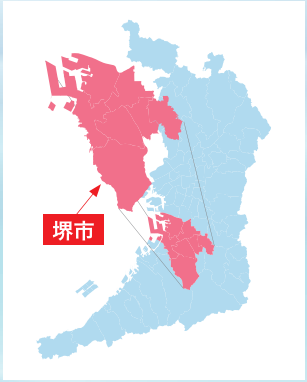
堺市

中百舌鳥イノベーション創出拠点の形成

中百舌鳥イノベーション
創出拠点の詳細はこちら

中百舌鳥駅は、大阪都心部に直結し、南部大阪一の乗降客数を誇る交通結節点であり、周辺には堺商工会議所・さかい新事業創造センター・堺市産業振興センター等の産業支援機関、大阪公立大学が立地する等、イノベーションの創出につながる多様なひとが集うポテンシャルを有しています。このことから、堺市の上位計画において、中百舌鳥エリアを「イノベーション創出拠点」と位置づけ、社会や地域に新たな価値を生むビジネスの創出を加速させる支援等のソフト施策と中百舌鳥駅前北側広場の再編や北部エリアの有効活用等のハード施策の両面で、多様なひとが「多様な交流・活動をしやすくする」ための環境を整え、エリア全体の魅力と価値の向上をめざします。



エリア内で行われるひとの交流・活動イメージ

■中百舌鳥エリアの活性化に向けた産学官の連携

大阪公立大学・産業支援機関・民間事業者・行政により、「NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム（通称：NICCC　ニック）」を設立し、中百舌鳥エリアの認知度向上・機運醸成に向けて、ロードマップやポスター・グッズ等の作成、「滞在空間・交流空間」を創出する実証実験の実施、情報発信など、中百舌鳥エリアの活性化に向けて産学官が連携して取り組んでいます。

周知ポスター

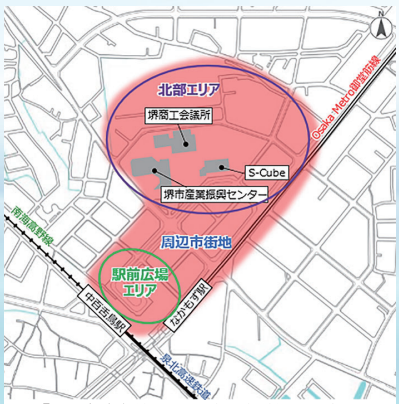
情報発信

賑わい創出の実証実験のチラシ

賑わい創出の実証実験の様子

■中百舌鳥イノベーション創出拠点の形成に向けた取組

上位計画に位置づけられた中百舌鳥イノベーション創出拠点を実現するため、中百舌鳥駅周辺エリアの活性化の方向を示し、市民や事業者、関係者等、多様な主体と連携して具体化するための指針として、令和6年5月に「中百舌鳥駅周辺活性化基本方針」を策定しました。



「中百舌鳥駅周辺活性化基本方針」の概ねの対象エリア

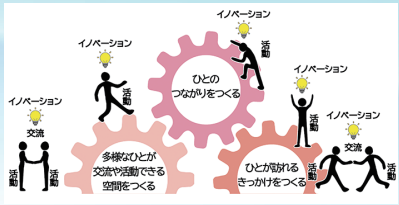
○中百舌鳥駅周辺エリアの活性化のコンセプト

交流・活動が生まれるひと中心のエリアを形成

ー新たな価値に出会える駅まち空間ー
生活×イノベーション

○エリアの活性化に向けて

エリア内でひとが魅力と価値を感じ、「交流・活動」が繰り広げられることが重要です。そのためには、駅・駅前広場・周辺市街地を一体的に捉えて都市機能強化や空間活用を図る「駅まち空間」として魅力を高め、ひとが交流・活動しやすいよう、右記の3つのひと中心とした視点で、取組の方針を示し具体的な施策を実施します。



事業展開

堺市では、イノベーション創出拠点に資する都市機能等を備えた拠点整備に取り組みます。まずは駅前広場エリアの整備を先行し、次に北部エリアの整備を段階的に行い、その効果を、両エリアをつなぐ周辺市街地に波及させ民間投資の誘発を図っていくこととしています。

駅前広場と民間施設の整備イメージ

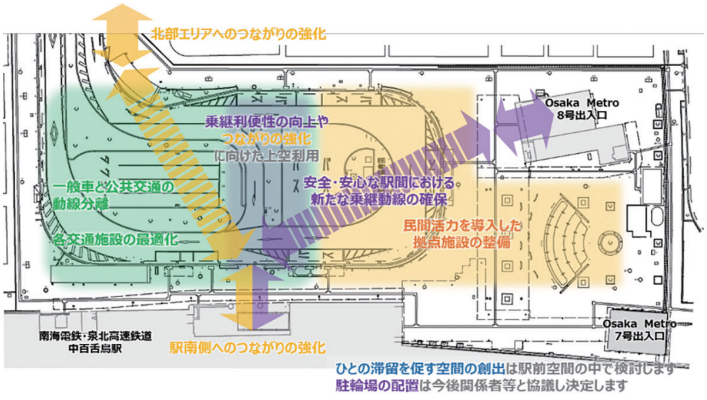
北部エリアを都市機能更新したイメージ

安全快適で歩きたくなるひと中心の空間イメージ

駅前広場の再整備

中百舌鳥駅前北側広場では、交通結節機能の最適化や民間活力を導入した都市機能の強化等都市拠点にふさわしい魅力ある駅前空間の具現化に向け、令和6年12月に「中百舌鳥駅前北側再整備基本計画」を策定しました。

駅前広場の再整備にあわせて、民間活力を導入した拠点施設の整備、安全快適で使いやすい乗継動線、滞留空間の創出などの機能の拡充等を進めます。



駅前広場再整備後の駅前空間のイメージ（案）

■民間企業に期待すること

中百舌鳥イノベーション創出拠点の実現には、多様な主体による取組・連携が不可欠です。堺市では民間投資の促進による都市機能誘導を図るため、各種制度の柔軟な活用も検討しています。今後展開する、駅前広場の拠点施設整備、北部エリアの低未利用地の活用、周辺市街地の機能強化等において、民間企業の持つ技術力・ノウハウ・アイディア等を活かして、中百舌鳥エリアを一緒に盛り上げていただけることを期待しています。

2025.2